

医学図書館ニュース

No.593 2021 April



Special Essay

「法医雑話」について

企画展示

「医学図書館からはじめる大学生活2021」

貸出期間の延長回数に関するお知らせ

4・5月の休館情報

電子ジャーナル導入のお知らせ

新入生・新入職員のみなさんへ

開館カレンダー

4月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

□ 8:30-19:00

□ 10:00-17:00

□ 休館日

「法医雑話」について

法医学講座 神田 芳郎

「法医雑話」は、法医学講座の第3代教授原三郎先生が雑誌に連載された47篇を纏めた自費出版本である。専門書以外の法医学の書きものは事件に関するものが多いが、この本は文系の学生への講義を基に、法医学がどんなものかを本質を損なうことなく平易な表現で著されている。その内容をお借りすれば、法医学の発端は、人類が集団を維持する目的で作った規範を運用する上で必要となった医学的な経験や知識であり、その後、一方は法律、法学となり、もう一方は近代法医学へと脱皮したが、法医学は誕生の当初から法と共にあり、法と共に歩んできたと書かれている。

現存する世界最古の教科書は、1247年に湖南の刑獄官であった宗慈による「洗冤集録」五巻とされている。書名に冤罪の「冤」が使われているが、兎が物に覆われ身動きできない形の文字で、「ぬれぎぬ、無実の罪を受ける」という意味を有する。この仕事に関わった700年以上も前の先人達が被疑者の人権に心を砕いていたことが窺われ、なぜ法医学が生まれたのか、社会が法医学を必要としたのかを物語っているようだと言われている。さらに同じ社会医学である公衆衛生学とは異なり、集団として捉えるより個々の事例を丁寧に取扱い解決する責任を負う性質上、プライバシーや守秘義務に留意する必要がある、表舞台に上がるべきではなく縁の下で黙々と仕事に従事するという基本姿勢を取るべき、とも記されている。いずれも、法医学に携わる人間が肝に銘じておくべきことだと思っている。

一方で、原先生は法医実務上の必要性に根差した研究に邁進され、性犯罪の証明のために発見された精漿に特異的な蛋白を γ -Smと命名された。島田事件の再審では、抗 γ -Sm抗体を用いて精液付着の有無を調べるよう鑑定が依頼され、研究の最終目標である実務応用が公認されることになったのは感慨深いことであったと言われている。なお、 γ -Smは前立腺診断マーカーとして用いられているPSAと同一蛋白であるが、報告されたのはPSAのそれより16年も前のことである。

「法医雑話」は、原先生からの寄贈で、医学図書館2階の閲覧室に置かれています。一度手に取って頂ければ幸いです。

(原先生は令和2年末に99歳で逝去されました。茲に心からの尊敬と感謝の意を表します。)

企画展示「医学図書館からはじめる大学生活 2021」

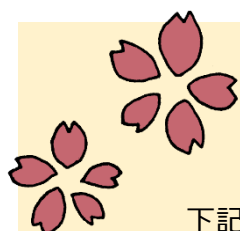
新生活応援
企画展示

医学図書館からはじめる 大学生活2021

展示期間
2021年4月5日(月)～5月31日(月)

展示場所
医学図書館2階閲覧室

医学図書館で展示中ニャン♪



貸出期間の延長回数に関するお知らせ

下記の試行期間、貸出期間延長回数を変更いたします。
是非、ご活用ください。

貸出延長回数：1回につき1週間、**最大2回まで**
試行期間：令和3年4月～令和4年3月まで
対象者：本学の学生、本学の教職員、本学の名誉教授

注意事項

次に予約がなければ貸出期間を延長できます。
返却日を過ぎた資料は延長できません。
これまで、貸出時の返却予定日からの延長でしたが、貸出延長処理を行った日からの延長に変更となります。

[マイライブラリ](#)を利用するとウェブ上で貸出期間の延長ができます。
是非ご利用ください。



